

令和5年6月9日

保護者 各位

西原町教育委員会  
教育長 新島 悟  
【公印省略】

## Jアラート等を通じて緊急情報が発信された際の対応について（周知）

平素より本町の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

さて、本年5月31日午前6時30分頃、北朝鮮による弾道ミサイル発射により、沖縄地方へ飛来する可能性があったことからJアラート（全国瞬時警報システム）を通じて、ミサイル発射情報と避難の呼びかけが行われました。その際、ほとんどの児童生徒が登校前であったこと、同日午前7時頃には避難解除の確認がとれたことから、大きな混乱もなく授業を実施することができました。

しかし、保護者の皆様におかれましては、Jアラート等での登校の判断や安全確保の方法について少なからず混乱を招いたと察しております。

つきましては、今後、同様な事態が生じた場合は、下記の通り町立の学校には通知をしておりますので、それに準じて保護者の皆様も対応をお願いいたします。

### 記

#### 1. 弾道ミサイルが発射され、Jアラート等を通じて緊急情報が発信された場合

##### (1) 自宅にいる場合

幼児児童生徒が登校（登園）前や下校（降園）後で自宅等にいる場合は、安全確認が取れるまで待機し、身の安全を確保させる。

##### (2) 登下校（登降園）のとき

① 自宅に近い場合には戻り（向い）、避難解除が出されるまで自宅待機とする。

② 学校に近い場合には戻り（向い）、校舎等建物の中または軒下に身を隠すよう指導する。

※学校（園）職員は適宜、幼児児童生徒を避難誘導し安全確保に努める。

#### 2. 弾道ミサイルが沖縄本島内または近隣海域に落下した場合

(1) 屋外にいる場合は、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内へ避難させる。

(2) 屋内にいる場合は、窓を閉め、換気扇等も止めて室内を密閉する。

(3) 在宅中は外出しないこととし、学校等から連絡が確認できるまで登校しないように指導する。

#### 3. 避難解除の情報が確認された後の対応について

(1) 登校（登園）前であれば、学校から登校について速やかにスクリレ、学校HP等で連絡する。

※登校の判断が困難な場合は、教育委員会と協議して決定する。

※給食についても、避難解除の時刻等を鑑みて適宜対応する。

(2) 授業中であれば再開する。

(3) 避難解除により、授業の開始に間に合わなくても遅刻扱いはしないこととする。

(4) 避難解除により、不安を訴える場合については出席停止扱いも可能とする。

# 弾道ミサイル攻撃を受けたとき 明暗を分けるのは避難行動

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。爆風や破片などから身を守るため、状況に応じた避難行動をとることが大切です！



※イメージ

**屋外にいる場合**  
爆風や破片などを避ける

 **近くの建物の中**  
(できれば頑丈な建物)  
または **地下へ**

**もしも、近くに建物がない場合は**

 **物陰に身を隠す**  
または  
**地面に伏せ頭部を守る**

**屋内にいる場合**  
爆風で割れた窓ガラスなどを避ける

 **窓から離れる**  
または  
**窓がない部屋へ**

## よくあるご意見と回答

Q1

Jアラートが流れた後に避難を始めても手遅れでしょう？

A. 避難行動にかけられる時間は限られたものですが、それでも、近くの建物の中や地下へ避難する、物陰に身を隠すなど、わずかな時間でもできることはあります。

Q3

地面に伏せる、頭部を守る……。それで、ミサイル攻撃から身を守れるとは思えません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、避難行動をとらない場合と比べれば被害を軽減できる可能性を高めることができます。

Q2

近所には、丈夫な建物も地下もなく、避難できるところがありません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、木造住宅へ避難するだけでも、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性が高まります。

Q4

避難したところで、弾道ミサイルが直撃したら何をやっても無意味では？

A. 弾道ミサイルによる被害の程度は、その威力などによりさまざまであり一概には言えませんが、地下への避難などの適切な避難行動をとることで、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性を高めることができます。



# 弾道ミサイル 落下時の行動

国民保護  
ポータルサイト



ミサイルが日本に落下する可能性がある場合、国は「Jアラート」を活用して防災行政無線で特別なサイレン音とメッセージを流すほか、緊急速報メール等による情報提供を行います。

## Jアラート



**【例】直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。**

もしメッセージが流れたら  
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に  
いる場合

### 近くの建物の中や地下に 避難する。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物  
がない場合

### 物陰に身を隠すか、 地面に伏せて頭部を守る。

屋内に  
いる場合

### 窓から離れるか、 窓のない部屋に移動する。

近くに  
ミサイル  
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

政府の最新情報は  
こちらをチェック



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitterアカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
[@Kantei\\_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)